



令和元年8月6日(火)岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
岐阜県 航空宇宙産業課 企画連携係	土田 佐藤	内線2936 直通058-272-8836 FAX 058-278-2653
各務原市 航空宇宙博物館運営推進室	後藤 柳澤	直通058-383-9926 FAX 058-389-0765
岐阜かがみがはら航空宇宙博物館指定管理者 (公財)岐阜かがみがはら航空宇宙博物館 学芸課	竹村 高屋	直通058-386-8500 FAX 058-386-9912

空宙博の魅力向上について ～仏ル・ブルジェ航空宇宙博物館との連携企画展の開催等～

岐阜かがみがはら航空宇宙博物館（愛称「空宙博」）では、海外の航空宇宙博物館との連携による魅力発信や将来を担う子どもたちの航空宇宙に対する興味・関心の醸成に取り組んでいます。

こうした取組みの一環として、フランスのル・ブルジェ航空宇宙博物館と共同して、日仏間の航空交流の契機となったフランス航空教育団の来日100周年を記念する企画展「日仏航空交流展」を開催します。

また、夏休み中の子ども向けプログラムや、中部圏では初となる全国の高校生等が模擬人工衛星の打ち上げ技術などを競う「缶サット甲子園2019全国大会」を開催します。

記

【仏ル・ブルジェ航空宇宙博物館との連携企画「日仏航空交流展」】

1 企画展の概要

- | | |
|-----|---|
| 期 間 | 令和元年8月23日(金)～9月30日(月) |
| 場 所 | 空宙博1階 航空エリア A3ゾーン |
| 内 容 | ①戦後間もなく、フランスで飛行機を利用した旅行が始まった頃のポスターを展示。本企画は仏ル・ブルジェ航空宇宙博物館から画像データの提供を受けて実現するものです。
②100年前に、航空機の操作や整備の技術を習得するため、政府が招へいし、当時の各務ヶ原飛行場に6ヶ月ほど滞在した「フランス航空教育団」の活動を、当時の貴重な写真で紹介。多くの写真は日本初公開です。 |

2 特別講演会

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和元年9月23日(月・祝) 14:00～16:00 (受付:13:30～) |
| 会 場 | 空宙博1階 シアタールーム |
| 講 師 | クリスチャン・ポラック氏(※) |
| 講演名 | 《筆と刀》～フランス航空関係者来岐100年の移り変わり～ |
| 定 員 | 140名(当日先着順) |

<※講師：クリスチャン・ポラック氏プロフィール>

職歴 1971年 パリ国立東洋言語文化学院日本語科卒
1976年 在日フランス大使館文化部勤務
1980年 一橋大学大学院法学研究科博士課程修了
現職 (株)セリク（東京都中央区、航空・環境等のコンサルティング会社）代表取締役社長、一橋大学客員教授。政治学者、歴史学者。
公職他 在日フランス商工会議所副会頭、「フランス航空教育団来日100周年記念事業実行委員会」委員

【空宙博の夏休み特別企画】※日程の詳細は別添チラシ参照

- ・特別企画展「さあ！宇宙へ行こう！」
宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」7号機搭載小型カプセルの実物展示のほか、パネル展示や講演会等を開催。
- ・そらはくシネマ
航空や宇宙がテーマの映画を300インチの大画面と迫力の音響で上映。
- ・日替わり体験教室
小さい子どもでも簡単にできる傘ふくろケットや紙飛行機の製作教室を日替わりで開催。

【缶サット甲子園2019 全国大会（概要）】※詳細は9月下旬ごろ別途お知らせします。

日時 令和元年10月12日（土）～14日（月・祝） 時間未定
場所 岐阜大学（打上審査）、空宙博（プレゼン審査）
内容 高校生らが自作する缶サット（飲料缶サイズの模擬人工衛星または模擬探査機）を、模擬ロケットで上空まで打ち上げ、降下中に、自らが設定した観測や実験等のミッションを実行させるもので、その発想力や独創性、アイデアや技術力を競う。
出場校 10校程度（各地方予選で優秀な成績を取めた学校から選抜）
うち、本県からの出場は2校（岐阜工業高等専門学校、可児工業高校）
主催 理数が楽しくなる教育実行委員会（会長：山崎直子宇宙飛行士）
共催 岐阜大学、岐阜県、各務原市、空宙博、岐阜県教育委員会ほか
その他 山崎直子 宇宙飛行士（空宙博アンバサダー）による、講演会を開催予定。

(参考)



缶サット打ち上げ用ロケット



模擬探査機：缶サット（打ち上げ用ロケットに内蔵）